

毛呂山町 GIGA スクール構想 タブレット端末活用状況

☆毛呂山町では、タブレット端末を活用した授業を進めています。令和3年度における町内小・中学校の活用状況の一部を紹介いたします。

<GIGA スクール構想とは>

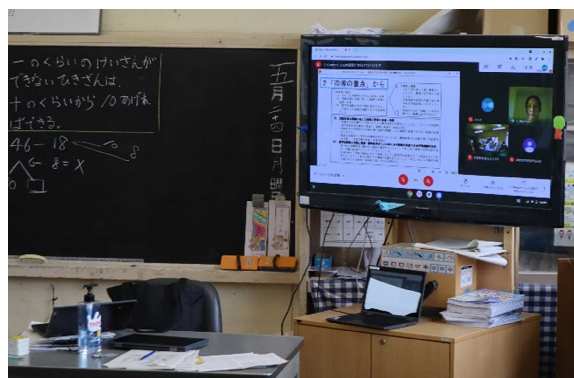
2019年に開始された、全国の児童生徒1人に1台のコンピュータと高速ネットワークを整備する文部科学省の取組のことで、

毛呂山町では2020年度末に配備が完了し、使用が開始されています。



<毛呂山小学校>

- ・生活科の学習で、植物の様子を撮影し、教室に戻り、気づいたことをまとめる活動を行いました。



<川角小学校>

- ・タブレット端末を使ったオンライン授業や、ICT機器とつないで学習教材の資料提示等に活用しました。



<光山小学校>

- ・低学年でも、タブレットをノートのかわりとした授業を実践しています。



<泉野小学校>

- ・朝学習の時間に「タブレットタイム」を実施しました。基本的な使い方を覚え、学習に活かしました。



＜毛呂山中学校＞

- ・自分の作成した英作文を画面共有し、積極的にお互いの意見を交流しました。



＜川角中学校＞

- ・画面を拡大・縮小することで、データや表、図形などが理解しやすくなりました。

小学校1、2年生で週2回以上、小学校3、4年生で週3回以上、小学校5年生から中学校3年生においては1日1回以上活用してまいりました。主な活用内容としましては、各教科等の調べ学習、意見交換や集まった意見の分類・整理、自分の演技等を撮影してのつまずきの確認を行うなど、様々な活用を行っております。

令和4年度につきましては、町内の教職員を対象としたICT活用研修会をさらに充実させ、教職員のICTに関する知識や技術のさらなる向上を図ってまいります。学期に1回の研修会を行うことで、各校の取り組み事例を共有し、さらなる活用方法について研修してまいります。



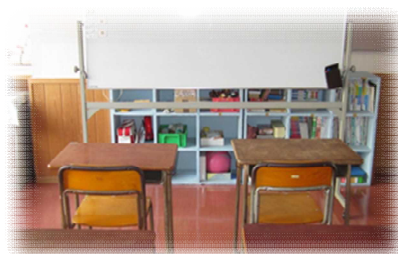
教育センターより

教育支援センターでは、様々な理由で学校生活に適応できずに登校できない児童・生徒が前向きな気持ちで学校復帰できるよう、学習、運動、活動に取り組み、保護者や学校と連携をとりながら支援しています。本年度は、教育支援センターにインターネット環境を整備し、学校生活に適応できずに登校できない児童・生徒に向けてオンラインを通じた学習機会の提供を行います。詳しくは、教育支援センターの準備が整い次第、お知らせします。

また、相談室では、町内小中学校に在籍する児童生徒及びその保護者からの電話や来所相談が、専任相談員を中心に行われています。心配なことがありましたら、一人で悩まず、ご相談ください。

◎電話相談 295-2525 (AM 10:00 ~ PM4:30)

◎来所相談 直接お会いして相談に応じます。(事前にお電話ください。295-2525)



教育支援センター内の様子